

「子ども会」・「桜っ子クラブ」活動を報告

2月12日、竜北体育センターにおいて、氷川町子ども会大会が行われ、各地区の子ども会から約40人の子どもたちが参加しました。

優良子ども会表彰や事例発表、桜っ子クラブの濱田英寿くんによる「桜っ子クラブ」の活動報告などがあり、続いて、稲本眞理さん（桜ヶ丘）を講師に、KYT講習（危険予知訓練）がありました。稲本さんから「体育館から出るとどんな危険が予測されますか？」と質問があると、「扉が重たくて危ない」など子どもたちの視点からたくさんの意見が出されました。

最後に、ひかわスポーツクラブの齋藤久允さん（たこやきコーチ）による子どもスポーツ教室があり、ボールを使った遊びや、お馴染みの「けいどろ」などがあり、子どもたちは、楽しそうに元気良く走り回っていました。



▲楽しく遊んだあとは、みんなで記念撮影！



▲日常には危険がいっぱい 予測が大事！

読書を通じて八火精神を学ぶ

2月18日、氷川町公民館において、本まつりが行われ、幼児から中学生までたくさんの子どもたちが参加しました。

これは、図書館を寄贈された八火先生（電通創始者 故光永星郎氏）の命日に合わせて毎年行われているもので、町民の読書推進を広く図ることなどを目的とし、今回で38回目となります。

児童の暗唱による童話発表や読書感想文・感想画・多読賞（最多は1年で365冊）の表彰に続き、影絵・人形劇も披露され、楽しいひと時となりました。



▲人形劇では子どもたちも飛び入り参加

甘くておいしい氷川町の『いちご』

2月21日、町長室において八代地域農業協同組合竜北町支所和鹿島いちご部 前田義美部長から学校給食に採れたてのいちご2500個が贈られました。

いちごは、21・22日の町内各小中学校の給食のデザートとしてメニューに加えられ、子どもたちは、赤く色づいたいちごの甘い香りと味を楽しみながら給食をおいしそうに食べていました。

贈呈は、毎年行われています。和鹿島いちご部の皆さん、今年もありがとうございました。



▲大好きないちごをパクッ!!

九州大会出場選手を紹介します

第40回九州高等学校ハンドボール選抜大会 平成24年2月2～5日：沖縄県 八重瀬町

所属	氏名	地区名	種目
熊本国府高校2年	星田 拓実	東上宮	男子ハンドボール

第1回高校生フラワーデザインコンテスト 北九州大会 平成24年2月8日：福岡県 北九州市

所属	氏名	地区名	種目
熊本農業高校3年	平岡 咲紀	南鹿野	フラワーデザイン



▲シュートを放つ星田拓実くん



▲平岡咲紀さん 大会ではバレンタインをテーマに製作



色とりどりの雛人形がお出迎え

2月11日、恒例のひなまつり展がまちづくり酒屋において始まりました。今年は、10周年記念事業として、様々な催しが計画されており、この日は、琴演奏会や空くじなしの抽選会などが行われ、訪れた方を楽しませていました。ひなまつり展は3月25日まで休まず開催されます。詳しくは25ページをご覧ください。



▲会場は約3000体の人形で埋め尽くされています



▲桜ヶ丘の北村さん（右から2番目）も演奏

“いちご” 一会

2月11日、氷川町の青年農業者と県内独身女性との交流会が行われ約30人が参加しました。

今回は、町の特産であるいちごの収穫体験や、ふるさと食の名人 河野京子さんを講師に、いちごのケーキ作りなどを行い、交流を深めました。

参加者たちは、照れた表情を見せながらも、お互い楽しい時間となりました。



▲ケーキの出来栄は!?